



奇怪なり、横浜市新庁舎建設計画?!??



横浜市新庁舎建設

横浜市の新庁舎は今、左の地図で緑のビル。関内駅前にある。ところが、馬車道駅近く、地図の赤い高層ビルを六百三億かけて建てる案が出ている。

免震工事したばかり

赤いビルの土地は二〇〇八年、中田宏前市長の時に、UR都市機構から一六八億円で購入している。しかし、当時二〇〇七〜九年に市庁舎は五十億かけて免震工事をしてきた。高層ビルを建てて市庁舎を移転する計画な

ど、決まっていなかった。しかし、取得の条件で横浜市は高層ビルを建てる義務を負っていると云う。

二割は賃貸に

赤いビルは大きい。

現庁舎や周辺二十の貸ビルに入って居る市役所の全部局が赤いビルに入っても二割のスペースが余る。残りは、賃貸にすると云う。現在横浜のオフィスの空室率は九%余り。市役所が貸ビルから撤退し、現庁舎も賃貸にすれば、ますます空きがふえる。借り手は?

赤いビルは貸しビルとして建て、緑のビルを壊して建て直し、新市庁にするという案もある。五十億で免震工事したビルを建て直す究極の無駄遣い。

皆さんはどう思われますか?

ハッピートーク

長野県白馬村



三、四十年前、若者はスキーを担ぎ、夜行列車でやってきた。そのスキー客を相手に白馬駅と八方尾根スキー場の中間にペンション村ができた。今は、冬はスキー、夏は八方のトレッキングや唐松岳登山を目指す客が来る。そのペンションの一つ、ハッピートークに泊まった。

八方尾根や榑池自然園を目指す六、七十歳の九人が遙か九州から来ていた。

オーナーは、朝一番のコーヒーは、団体の希望に合わせて、濃いに淹れた。二杯目は「山下さん達はあっさり目がお好みだから・・・」と軽い焙煎のすっきりしたコーヒーを淹れてくれた。そんな心遣いが嬉しい。

ペンションの庭に植えられた山の花が目を楽しませてくれる。